

重点
テーマ

1

全世代に向けた
学び・健康・社会参加

誰もが学び続けられることで、人が育つまちを目指します。

国際化の進展や、急速に変化する社会情勢において、自ら考えて行動するための自律的な学びを支え、生涯にわたり学びを得ることができる場があることで、誰もが学びの喜びを実感できるとともに、地域の課題解決にも資するような、いかなる環境においても活躍できる人材が育つまちになります。



健康になれるきっかけにあふれたまちを目指します。

心も身体も健やかでいることは幸せの根幹であり、市内の医療・研究機関などと連携し、健康の維持・向上を積極的に進め、健康を意識できる環境をつくるとともに、日々の生活の中で自然と、誰もが健康になれるまちになります。

みんなの居場所になれるまちを目指します。

人間関係が希薄化しつつある現代社会においては、居場所があることが心のよりどころとなります。気軽に訪れて人間関係を築ける場や、生きがいを持って活躍できる場など、誰もが自分の居場所を持てるまちになります。



重点
テーマ

2

エリアごとの特徴を生かした
地域経済・産業の振興

地域経済の成長とイノベーションを支えるまちを目指します。

従来型のベッドタウンから、
これまで以上に、働き、学び、憩い、楽しむことができるまちへ進化することで、
新たな産業を呼び込み、
それらが柏に集うアカデミアや研究機関をはじめとする多様な主体と連携し、
社会課題の解決に向けたイノベーションを生み出せるよう、
挑戦を支え、育て続けるまちになります。



人々を惹き付けるコアとなるまちを目指します。

様々な魅力に惹かれ、人々が交流してきた柏駅周辺は、
これまでの商業的なにぎわいに加え、子どもが育つ場や、文化にあふれた場所となり、
貴重な自然資源である手賀沼には、人々が憩いや癒しを求め集い、
また、柏を拠点に活躍するサッカーやバスケットボール、ラグビーといったスポーツチームの魅力に人々が
惹き付けられる、都市と自然が共存し、それぞれの楽しみ方で充実感を得ることができる、
個性を生かしたまちになります。

重点
テーマ

3

未来に備える
防災・減災と気候変動対策

誰一人取り残さない防災・減災のまちを目指します。

自然災害が激甚化、頻発化する中、
市民の命と財産を守り抜くことこそ、市の最大の使命です。
自分ごととして災害に備えるなど、防災に対する市民意識の醸成、
災害医療体制の強化をはじめとする命を守る取組、
避難所の機能強化など避難体制の拡充や各種インフラの耐震化など、
誰一人取り残さない、災害に強いまちになります。



“脱炭素社会”に取り組むまちを目指します。

温暖化の進行による気候変動が、日々の生活に影響を及ぼす中、
この動きに歯止めをかけて、安全・安心な未来を築いていくためにも、
再生可能エネルギーの活用や、エネルギーの地産地消など、
脱炭素社会に向けた取組を一人ひとりが積極的に進め、
私たちのかけがえのないふるさとを未来の子どもたちに受け継ぎ、
地球環境に貢献することができるまちになります。

